第 159 期

年　次　報　告　書

2019年4月1日～2020年3月31日

RINKO

証券コード：9355

株式会社リンコーコーポレーション

リンコーグループ経営理念

目次

リンコーグループ経営理念／目次……1
株主の皆様へ……2
当期の概況／当期連結業績ハイライト……3
業績の推移（連結）／次期の見通し（連結）……4
各事業の概況……5
連結財務諸表……7
トピックスⅠ……9
トピックスⅡ……11
株式の状況……12
会社の概要……13
株式についてのご案内……14

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

株式会社リンコーコーポレーションの「第１５９期年次報告書」（２０１９年４月１日～２０２０年３月３１日）をお届けするにあたり、謹んでご挨拶申し上げます。

２０１９年度（第１５９期）は、主力部門である運輸部門において、９月に大型の一般倉庫が稼働し、本格的に営業を開始いたしましたが、第４四半期に入り、新型コロナウイルスの影響により貨物取扱量が減少し、前期比で減収減益となりました。ホテル事業部門においても、新型コロナウイルスによる行動自粛の影響を受け、グループ全体で減収減益という結果となりました。

本年度については、新型コロナウイルス収束の目途は未だ見通せない状況ではありますが、その都度、必要な対策を講じ、業績に及ぼす影響を見極め、業績回復に努めて参る所存でございます。

今後とも一層のご支援とご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

2020年６月
代表取締役社長　　南波　秀憲

当期の概況

当期におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が継続したものの、2019年10月に実施された消費税の増税、米中の貿易摩擦による中国経済の減速やイギリスのＥＵ離脱の混乱に加え、世界的に広がる新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、インバウンド消費や国内消費が大きく抑えられる等、当期末にかけて急速に景気が悪化する状況で推移いたしました。

そのような状況の下、当社企業グループの事業拠点である新潟港全体の貨物取扱量は、前期比で減少いたしました。一方、当社企業グループの運輸部門の貨物取扱量は、前期比微増で推移したものの諸経費が増加したため、収益は伸び悩みました。また、機械販売部門では大型物件の販売減少、ホテル事業部門では新型コロナウイルスによる一連の行動自粛が３月の営業に大きな影響を及ぼしました。

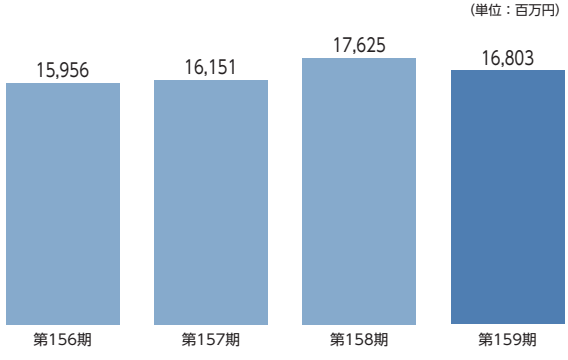
この結果、当期の当社企業グループの売上高は、168億３百万円（前期比4.7％の減収）、営業利益は４億９千７百万円（前期比36.8％の減益）、経常利益は５億２千１百万円（前期比34.4％の減益）となりました。また、当社が保有する上場株式の時価下落により特別損失として投資有価証券評価損２億７千２百万円を計上した結果、親会社株主に帰属する当期純利益は９千９百万円(前期比82.4％の減益)となりました。

当期連結業績ハイライト

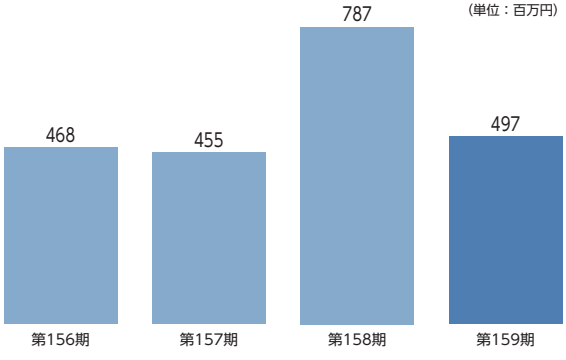
売上高	16,803百万円 前期比　△4.7%	営業利益	497百万円 前期比　△36.8%
経常利益	521百万円 前期比　△34.4%	親会社株主に帰属する当期純利益	99百万円 前期比　△82.4%

業績の推移（連結）

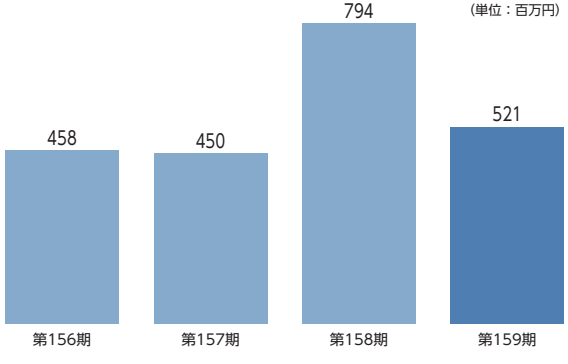
売上高　168億３百万円



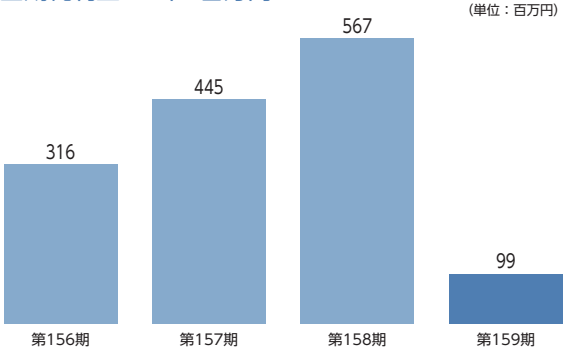
営業利益　4億9千7百万円



経常利益　5億2千1百万円



親会社株主に帰属する当期純利益　9千9百万円

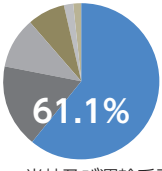


次期の見通し（連結）

次期の業績につきましては、新型コロナウイルス感染症の収束時期を予測することが困難であり、国内景気の悪化は避けられない状況であります。

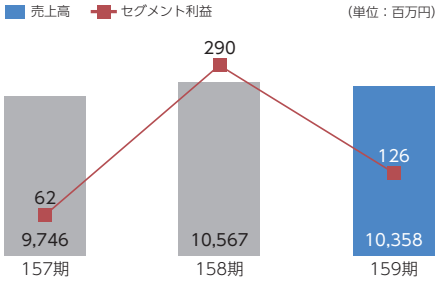
このような状況の中、現段階では新型コロナウイルスによる影響を合理的に見積もることが困難であるため、次期の連結業績予想については未定とさせていただきます。業績予想の開示が可能となった段階で、速やかに公表いたします。

各事業の概況



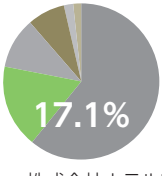
運　輸　部　門

売上高　10,358百万円　　セグメント利益　126百万円



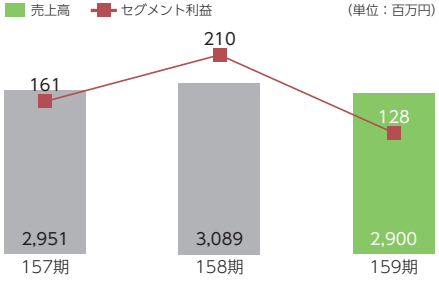
当社及び運輸系子会社４社を合わせた当部門の船内取扱数量は6,260千トン（前期比56千トン、0.9%の増加）となりました。2019年９月から新倉庫が稼働し倉庫収入は増加したものの、コンテナ貨物の輸出作業が前期と比較し伸び悩んだことに加えて、新型コロナウイルス感染拡大の影響で中国国内の物流が一時的に停滞したこと、一般貨物では主要貨物の一部の取扱いが減少したこと等が売上高に影響しました。また、経費面では新倉庫稼働に伴う一時的な先行費用や減価償却費が増加し、更に運輸部門全体の人手不足を補う業務委託費が増加し、利益の減少につながりました。

この結果、同部門の売上高は103億５千８百万円（前期比2.0%の減収）、セグメント利益は１億２千６百万円（前期比56.5%の減益）となりました。



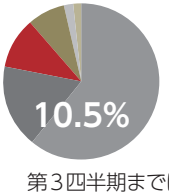
ホ　テ　ル　事　業　部　門

売上高　2,900百万円　　セグメント利益　128百万円



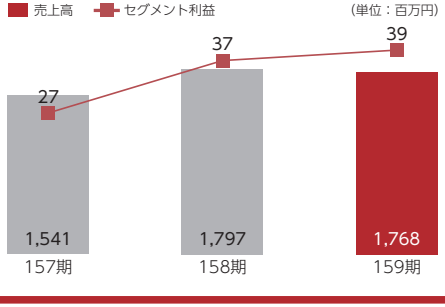
株式会社ホテル新潟につきましては、今年２月までは概ね堅調に推移しましたが、３月は新型コロナウイルスの感染拡大防止による行動自粛により、宿泊や宴会・レストランは壊滅的な影響を受け、売上高は激減しました。また、株式会社ホテル大佐渡につきましても、上期に発生した山形県沖地震や大型台風の影響に加え、新型コロナウイルスの影響から３月の佐渡島内のイベントが中止となったこと等により宿泊客が減少いたしました。

この結果、ホテル２社を合わせた同部門の売上高は、29億円（前期比6.1%の減収）、セグメント利益は１億２千８百万円（前期比39.0%の減益）となりました。

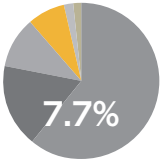


商　品　販　売　部　門

売上高　1,768百万円　　セグメント利益　39百万円



第３四半期まではセメントを中心とした建設資材の取扱いが堅調に推移いたしましたが、第４四半期では、上期に発生した大型台風の影響による現場工事の遅延等が発生し、建設資材の取扱いが減少したことが売上高に影響しました。一方で仕入コストを抑制し、差益率が改善された結果、同部門の売上高は17億６千８百万円（前期比1.6%の減収）、セグメント利益は３千９百万円（前期比3.8%の増益）となりました。

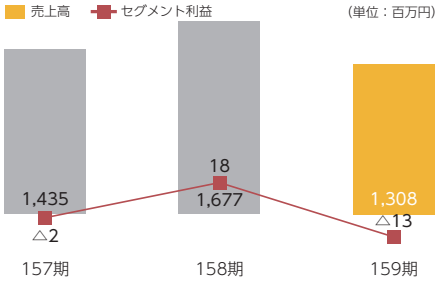


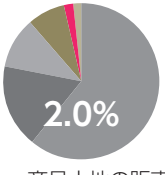
機　械　販　売　部　門

売上高　**1,308百万円**

セグメント利益　**△13百万円**

主に大型物件を中心とした建設機械販売の大幅な減少のほか、機械整備の案件の減少が影響し、同部門の売上高は13億８百万円（前期比22.0％の減収）、セグメント損失は１千３百万円（前期は１千８百万円の利益）となりました。



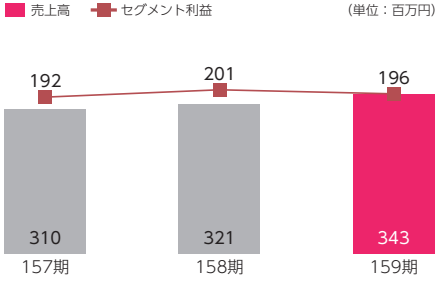


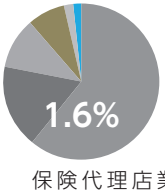
不　動　産　部　門

売上高　**343百万円**

セグメント利益　**196百万円**

商品土地の販売や新規の土地賃貸契約の増加が増収に寄与し、同部門の売上高は３億４千３百万円（前期比6.9％の増収）、セグメント利益は１億９千６百万円（前期比2.5％の減益）となりました。



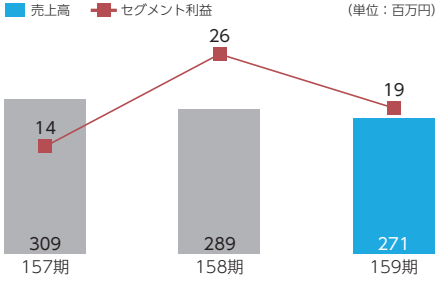


そ　の　他

売上高　**271百万円**

セグメント利益　**19百万円**

保険代理店業、産業廃棄物の処理業を合わせたその他の売上高は、２億７千１百万円（前期比6.2％の減収）、セグメント利益は１千９百万円（前期比25.0％の減益）となりました。



1. 円グラフはセグメント別売上高の割合を示すものです。
2. セグメント売上高は、各セグメント間の内部売上高または振替高を含み、それらの合計は１億４千７百万円であります。各セグメント間の取引は、市場実勢価格に基づいており、セグメント利益は営業利益ベースの数値であります。

連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科　　目	第159期 2020年3月31日現在	第158期 2019年3月31日現在	前期比 (%)	増減
(資産の部)				
流動資産	3,892	4,615	84.3	△ 723
固定資産	33,544	33,075	101.4	469
有形固定資産	30,984	29,964	103.4	1,020
無形固定資産	202	108	187.0	94
投資その他の資産	2,357	3,002	78.5	△ 645
資産合計	37,436	37,691	99.3	△ 255
(負債の部)				
流動負債	7,727	9,770	79.1	△ 2,043
固定負債	14,985	12,910	116.1	2,075
負債合計	22,712	22,681	100.1	31
(純資産の部)				
株主資本	5,528	5,480	100.9	48
資本金	1,950	1,950	100.0	—
資本剰余金	809	809	100.0	—
利益剰余金	2,776	2,728	101.8	48
自己株式	△ 7	△ 7	100.0	—
その他の包括利益累計額	9,195	9,529	96.5	△ 334
純資産合計	14,724	15,010	98.1	△ 286
負債純資産合計	37,436	37,691	99.3	△ 255

(注) 記載金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

連結損益計算書

（単位：百万円）

科　　目	第159期 2019年4月１日から 2020年3月31日まで	第158期 2018年4月１日から 2019年3月31日まで
売上高	16,803	17,625
売上原価	14,966	15,465
売上総利益	1,837	2,159
販売費及び一般管理費	1,340	1,372
営業利益	497	787
営業外収益	109	94
営業外費用	86	87
経常利益	521	794
特別利益	11	9
特別損失	317	48
税金等調整前当期純利益	214	754
法人税、住民税及び事業税	94	165
法人税等調整額	19	22
当期純利益	99	567
親会社株主に帰属する当期純利益	99	567

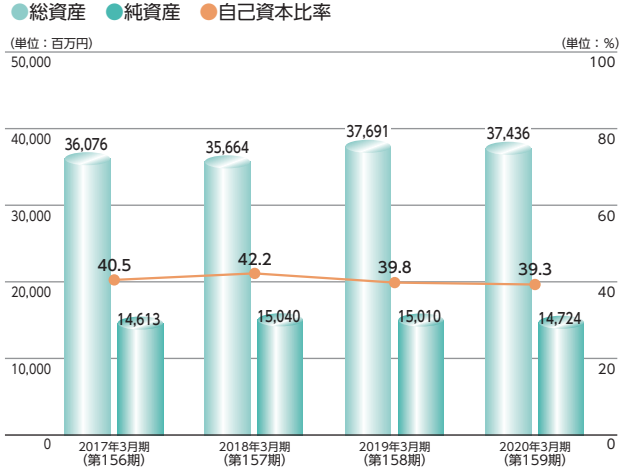
（注）記載金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

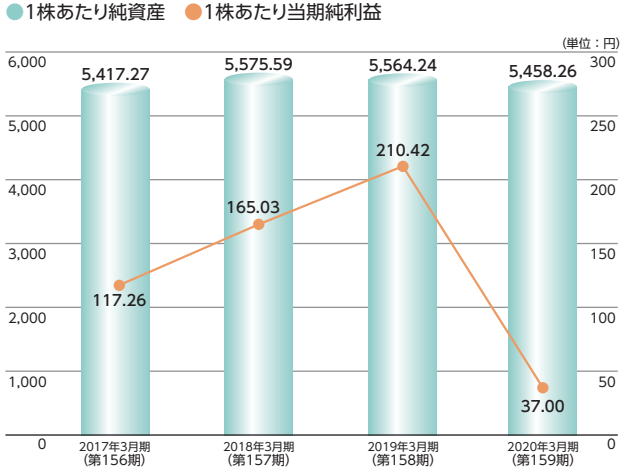
連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

科　　目	第159期 2019年4月１日から 2020年3月31日まで	第158期 2018年4月１日から 2019年3月31日まで	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	900	1,483	△ 583
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,930	△ 1,461	△ 1,469
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,523	385	1,138
現金及び現金同等物の増減額	△ 506	408	△ 914
現金及び現金同等物の期首残高	944	536	408
現金及び現金同等物の期末残高	438	944	△ 506

（注）記載金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。





2017年10月１日付で普通株式10株につき１株の割合で株式併合を行っております。過年度の数値については、年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して１株当たり純資産額、１株当たり当期純利益金額を算定しております。

ホームページをリニューアルいたしました

このたび、ホームページをより使いやすく快適にご利用いただけるように、リニューアルを行いました。ご利用者の皆様に、より見やすく、また、情報を分かりやすくお伝えできるホームページとなるようにデザインや構成を工夫いたしました。

これまで以上に、使いやすいサイトを目指し、内容を充実して参ります。ぜひ、ご利用ください。

トップページ

https://www.rinko.co.jp/

事業案内

https://www.rinko.co.jp/business/

IRライブラリ

https://www.rinko.co.jp/kessan/ir-library/

ホテルご案内

当社が新潟県内で運営しておりますホテルのHPリンクがございます。
ビジネスや観光でお越しの際はぜひご利用ください。

https://www.rinko.co.jp/company/group/

■ホテル新潟

■ホテル大佐渡

東港ターミナル８号・９号・10号　新倉庫竣工！

竣　　工　　日 ： 2019年８月30日
営　業　開　始 ： 2019年９月２日より
主 要 取 扱 貨 物 ： 輸出用紙製品、輸出用樹脂、輸入製材他
メ　リ　ッ　ト ： 複数拠点に分散していた貨物の新倉庫への集約による物流の効率化
倉　庫　管　理 ： WMS（倉庫管理システム）導入による在庫管理の一元化

拡充した倉庫機能を活かし、多様化するお客様のニーズを的確にとらえ、収益力の安定と強化を図って参ります。

【倉庫概要】

所　在　地 ： 新潟県北蒲原郡聖籠町東港三丁目353番９他３筆
敷 地 面 積 ： 40,878.80㎡
延 床 面 積 ： 20,443.90㎡
備　　考 ： 全倉庫保税蔵置場、全倉庫LED照明導入
８号倉庫、９号倉庫、10号倉庫（一部）：消防法指定可燃物対応、
セーフティブロック（墜落防止装置）設置

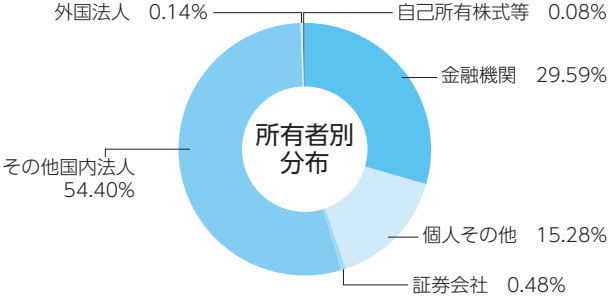
東港ターミナル８号倉庫（高床）床面積：6,637.05㎡（約2,000坪）
東港ターミナル９号倉庫（低床）床面積：3,276.63㎡（約1,000坪）
東港ターミナル10号倉庫（高床）床面積：9,913.68㎡（約3,000坪）
東港ターミナル10号倉庫事務所棟　地上２階　床面積：616.54㎡

株式の状況

■ 株式の状況

（2020年3月31日現在）

発行可能株式総数	9,600千株
発行済株式の総数	2,700千株
株主数	749名



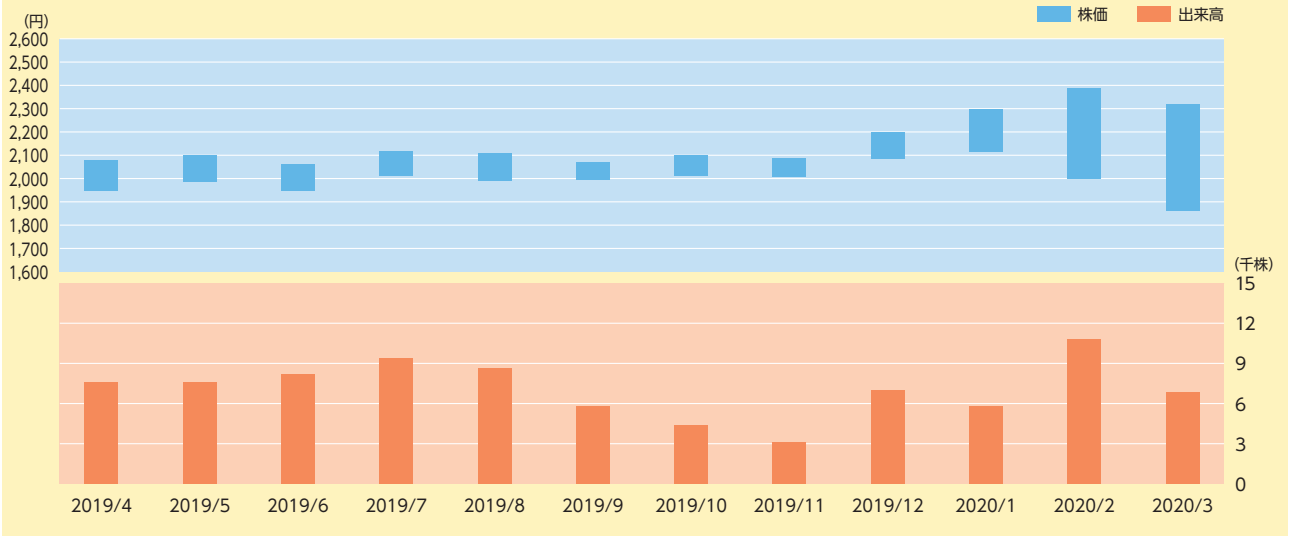
■ 大株主

（2020年3月31日現在）

株主名	持株数（株）	出資比率（%）
川崎汽船株式会社	653,900	24.2
三井住友海上火災保険株式会社	137,500	5.0
株式会社みずほ銀行	134,600	4.9
みずほ信託銀行株式会社	134,600	4.9
株式会社第四銀行	134,500	4.9
公益財団法人福田育英会	120,600	4.4
JFEスチール株式会社	116,800	4.3
住友生命保険相互会社	94,500	3.5
日本海曳船株式会社	71,700	2.6
篠川　宏明	64,000	2.3

（注）出資比率は自己株式（2,418株）を控除して計算しております。

■ 株価、出来高の推移（2019年4月～2020年3月）



会社の概要

■ 会社概要 （2020年3月31日現在）

商　　号　株式会社リンコーコーポレーション
資 本 金　19億5千万円
創　　立　明治38年11月（西暦1905年）
従業員数　357名
事業の内容

1. 港湾運送事業
2. 通関業
3. 貨物自動車運送事業
4. 貨物利用運送事業
5. 倉庫業
6. 船舶碇繋場業
7. 海上運送事業
8. 航空運送代理店業
9. 不動産の所有、売買、貸借、仲介および管理
10. 各種自動車・建設機械・機械式駐車設備・昇降機・天井クレーン・コンプレッサーなど各種機械および同部品・付属品の販売ならびに賃貸、自動車分解整備事業
11. 産業廃棄物処理業および産業廃棄物、一般廃棄物の再生処理業
12. 損害保険・自動車損害賠償保障法に基づく保険の代理業
13. ホテル経営
14. 物品の売買およびリース業
15. 前各号に附帯関連する事業

■ 事業所の所在地 （2020年4月1日現在）

本　　社　新潟市中央区万代五丁目11番30号
☎（025）245-4113
東京支社　東京都港区芝公園一丁目8番21号　芝公園リッジビル4階
☎（03）3438-1433
東港支社　新潟県北蒲原郡聖籠町東港三丁目170番地16
☎（025）256-4120
東港コンテナターミナル事務所　新潟市北区横土居3228番地2　新潟東港コンテナターミナル管理棟3階
☎（025）388-1011
臨港支店　新潟市東区臨港町二丁目4914番地380
☎（025）274-5181
直江津支店　新潟県上越市港町一丁目9番1号　佐渡汽船ターミナルビル3階
☎（025）543-4207
海外連絡事務所　中国・上海

■ 役　員 （2020年6月25日現在）

代表取締役社長	南波秀憲	取締役	堀　敦夫
取締役 常務執行役員	中野尚栄	取締役	桐生和男
取締役 常務執行役員	鶴巻雅人	常任監査役	山下和男
取締役 常務執行役員	坂牧克記	監査役	奥村一郎
取締役 常務執行役員	前山英人	監査役	河部　香
取締役 常務執行役員	樋口幹夫	監査役	伊藤敬幹
取締役 常務執行役員	本間常悌	執行役員	廣井敏裕
取締役	園部恭也	執行役員	信田拓志

※取締役　園部恭也氏、堀敦夫氏及び桐生和男氏は社外取締役であります。監査役　奥村一郎氏、河部香氏及び伊藤敬幹氏は社外監査役であります。

■ 連結子会社（2020年4月1日現在）

●株式会社ホテル新潟
〒950-8531　新潟市中央区万代5丁目11番20号　☎025(245)3331　FAX 025(243)0493　主な事業内容　ホテル・結婚式場・レストランの経営
●株式会社ホテル大佐渡
〒952-1583　佐渡市相川鹿伏288番地2　☎0259(74)3300　FAX 0259(74)3219　主な事業内容　ホテル・結婚式場・レストランの経営
●新光港運株式会社
〒950-0041　新潟市東区臨港町2丁目4914番地380(㈱リンコーコーポレーション臨港支店2階内)　☎025(274)7366(代表)　FAX 025(274)7390
主な事業内容　港湾運送事業、貨物運送取扱事業、倉庫業
●リンコー運輸株式会社
〒950-0031　新潟市東区船江町1丁目6番33号　☎025(274)7541　FAX 025(271)6109　主な事業内容　貨物自動車運送事業
●丸肥運送倉庫株式会社
〒950-3102　新潟市北区島見町字芝田2434-48　☎025(255)3535　FAX 025(255)3540　主な事業内容　港湾運送事業、貨物自動車運送事業、倉庫業
●株式会社ワイ・エス・トレーディング
〒231-0811　横浜市中区本牧ふ頭1番地　☎045(621)6661　FAX 045(621)6655　主な事業内容　港湾運送事業、通関業

株式についてのご案内

定時株主総会	毎年6月（基準日3月31日）
単元株式数	100株 ※単元株式数は、2017年10月1日を効力発生日として1,000株から100株に変更いたしました。
公告掲載方法	当社のホームページ（https://www.rinko.co.jp/kessan/settlement）に掲載します。ただし、事故その他のやむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、新聞（新潟日報）に掲載します。
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合（特別口座の場合）
郵便物送付先	お取引の証券会社等になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉 2-8-4 みずほ信託銀行　証券代行部
電話お問い合わせ先		フリーダイヤル 0120-288-324 （土・日・祝日を除く9:00～17:00）
各種手続お取扱店（住所変更、株主配当金受取り方法の変更等）		みずほ証券 本店および全国各支店 プラネットブース（みずほ銀行内の店舗） みずほ信託銀行 本店および全国各支店（トラストラウンジではお取扱できませんので、ご了承ください）
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行　本店および全国各支店（トラストラウンジではお取扱できませんので、ご了承ください） みずほ銀行　本店および全国各支店 （みずほ証券では取次のみとなります）	
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。 みずほ証券で単元未満株式の買増請求手続をされる場合は、事前にみずほ信託銀行が指定する口座に送金していただく必要があります。

RINKO

株式会社 リンコー コーポレーション

VEGETABLE OIL INK

FSC www.fsc.org ミックス 責任ある木質資源を使用した紙 FSC® C013080

UD FONT